



触るグリフ 利用方法

サワルグリフ代表

言語聴覚士 宮崎 圭佑



触るグリフとは？



「見ながら触れる」触読により、文字形状・綴り・漢字構造の認知記憶を促進させる触読版シート

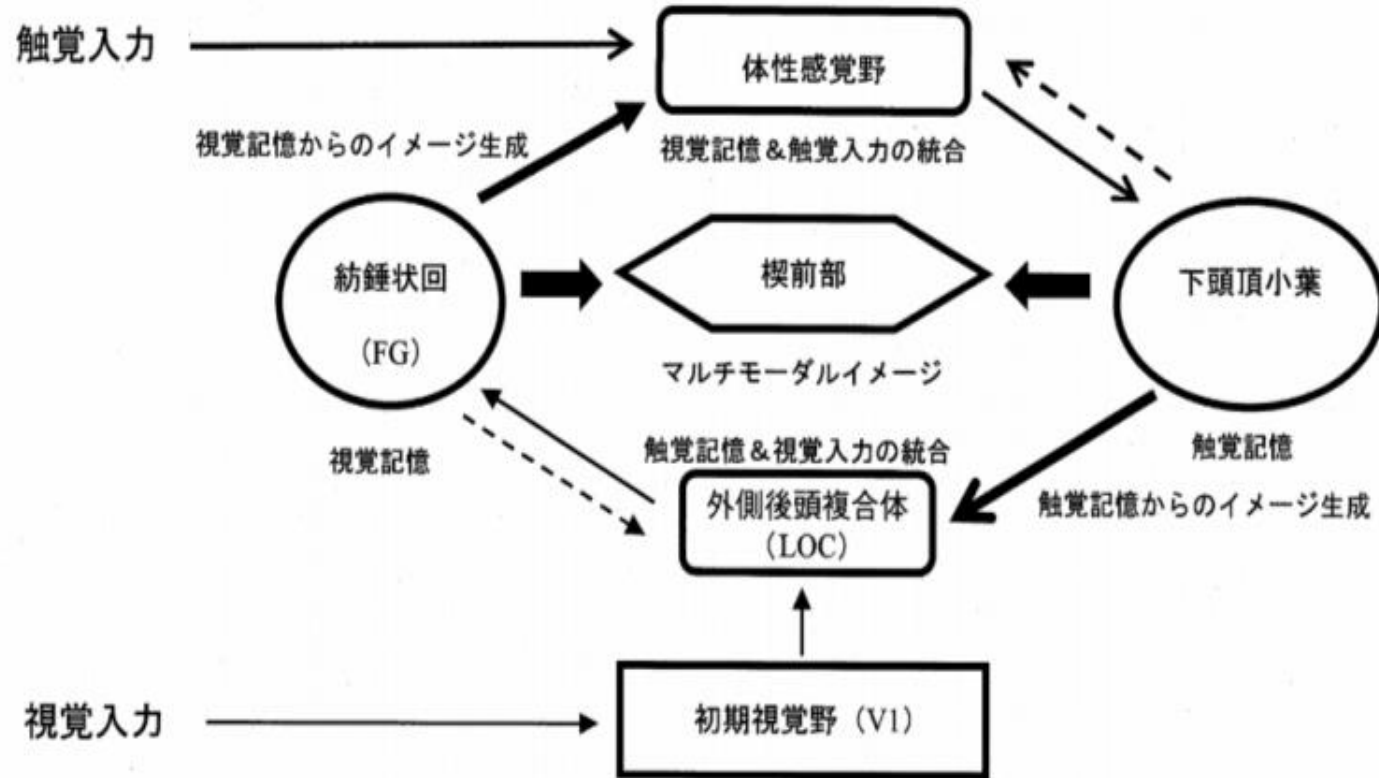
従来の「多感覚法」に分類される認知学習手法。

触覚↔視覚間の認知的統合を利用し、記号や文字綴りの形状イメージを精緻化・補強促進させる効果が期待できる。

触読版を利用した文字綴り学習法として、2022年1月に特許取得済み



触るグリフの原理



触るグリフの原理と特許について

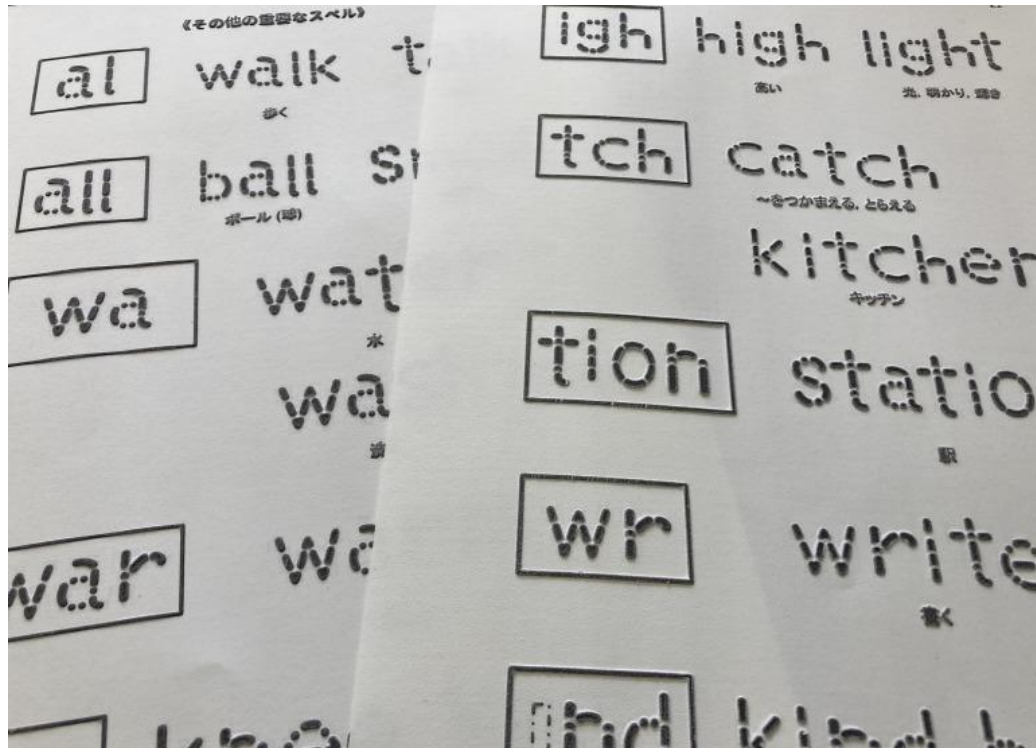


触るグリフのWebサイトに詳細を掲載しております。上記のQRコードを読み取ってご覧ください。

Brain function mechanism of object recognition in 3D shape (Nishino, 2008)



フォニックス対応シートの機能



- 「見ながら触れる」触覚－視覚学習により、
⇒「綴り」の記憶イメージの形成を行う。
- 「見ながら触れる」触覚－視覚学習により、
⇒「綴り」のチャンク（記憶の塊）を形成する。
- 頭の中の「綴り記憶」を手がかりとすることにより、
⇒英単語の「記銘・想起」を安定させる。
- 頭の中の「綴り記憶」を記憶に照合することにより、
⇒英語の「読みの負担」を減らす。



解説版学習の基本

「音源を聴いて読み方を確認する」→「見ながら触れて音読する」を繰り返す。



発音音源を聴く

パソコンもしくはスマートフォンで音源を聴き、単語の読み方を確認する。



見ながら触れて音読する

触るグリフをゆっくりと「見ながら触れ」、声に出して音読する。



フォニックス対応発音音源 視聴方法

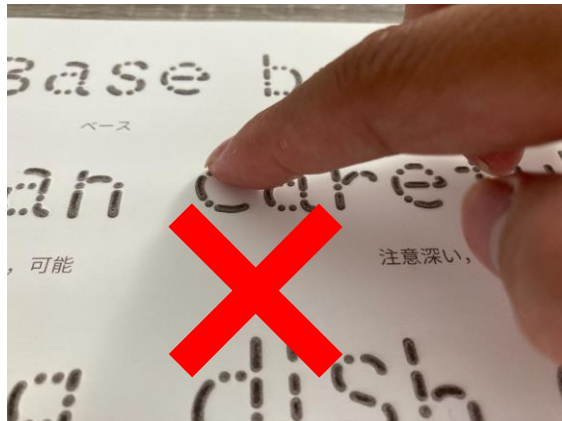
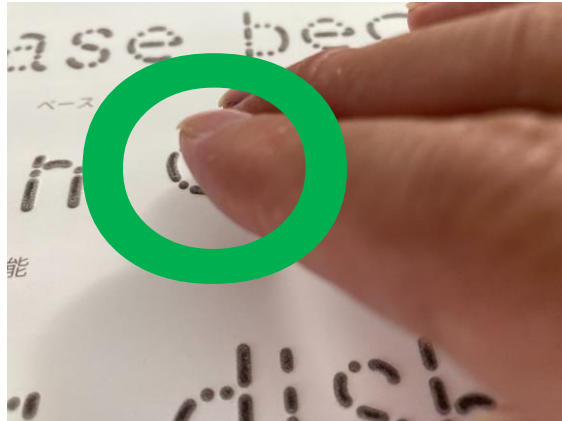
フォニックスに対応した発音音源を、触るグリフのWebサイトにて視聴することができます。
下記のQRコードを読み取り、Webサイトにアクセスしてください。

フォニックス対応 発音音源





「見ながら触れる」学び方



文字の画線を指先でなぞるのではなく、文字を「指面」で触れて文字全体の形を確かめながら読む

■ 見ながら触れて音読する

基本は、目を閉じて（閉眼して）触読するのではなく、目を開けて（開眼して）触れて音読する。

■ 触読版シートの触れ方

文字の画線を指先でなぞるのではなく、文字全体を「指面」で触れて文字全体の形を確かめながら触読する。



フォニックス指導順に段階的に実施する

| シート名 | 説明 |
|------------------|------------------------------------|
| ① 表紙 + 音源QRコード | 発音音源を視聴できるWebサイトにアクセスするためのQRコードを掲載 |
| ② アルファベット26文字 | アルファベットフォニックス読み（大文字・小文字） |
| ③ 「1文字 1音」グループ | 1つの文字が1つの音を表す |
| ④ 「名前読み母音」グループ | 1文字目を名前読みし2文字目を読まない |
| ⑤ 「2文字で新しい音」グループ | 2つの文字の組み合わせで新しい音を作る |
| ⑥ 「混ざり合う音」グループ | 2つ、3つの音が音を残しながら混ざり合う |
| ⑦ サイトワード | 英単語のスペルとして重要なもの |

段階的に「見ながら触れて」音読しながら学ぶ

音源を聴く



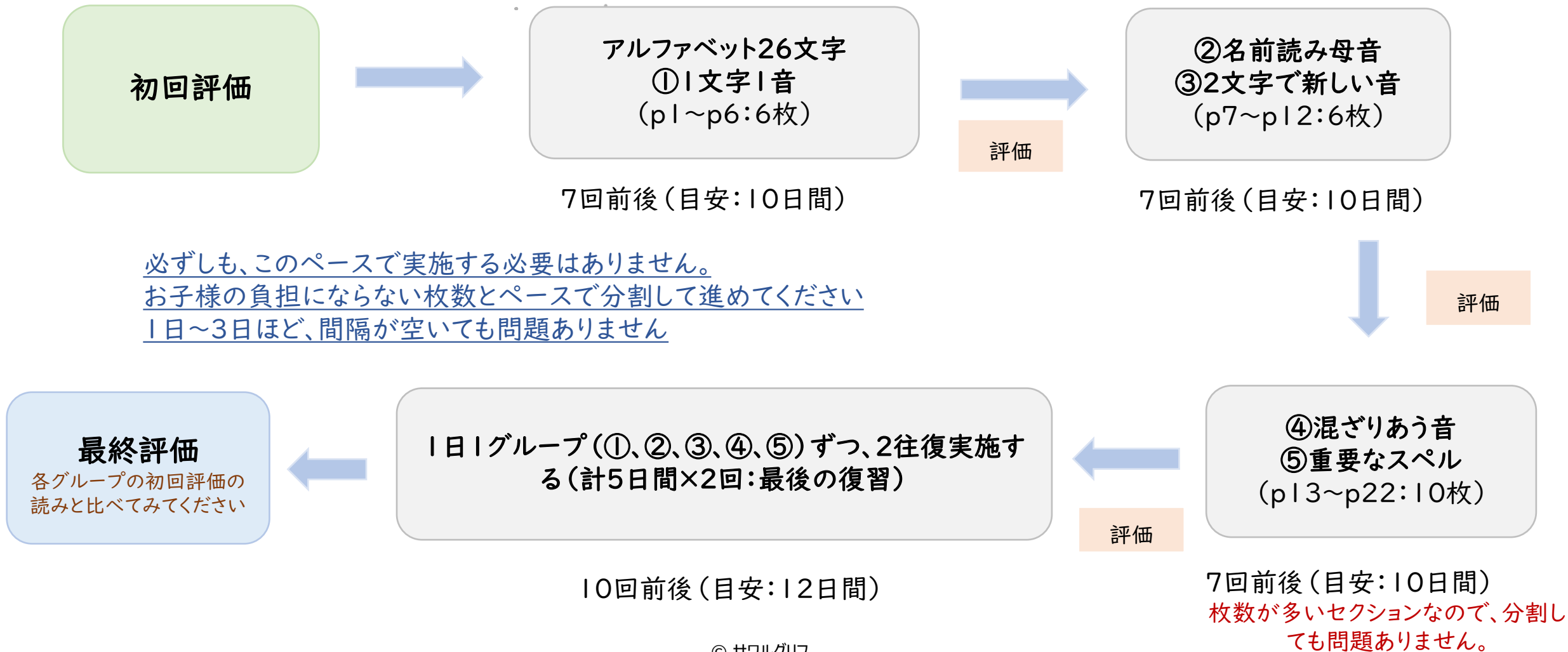
【シンプルな音と綴りの組み合わせ】
①・②・③・④のシートで学習



【複雑な音と綴りの組み合わせ】
⑤～⑦のシートで学習



実施サイクル（目安）





評価サイクル

各セッションごとに実施前に単語の読み上げの「**評価**」を行う。7回終了後に「**再評価**」を実施する。
「音読時間」「音読可能単語数」「読みの流暢性と発音」などを**実施前と実施後**で比べる

(初回評価⇒7回実施⇒再評価)

フォニックス読みアルファベット
第1グループ (1文字1音グループ)

(評価⇒7回実施⇒再評価)

第2グループ (名前読み母音グループ)

(評価⇒7回実施⇒再評価)

第3グループ (2文字で新しい音グループ)

(評価⇒7回実施⇒再評価)

第4グループ (混ざりあう音グループ)

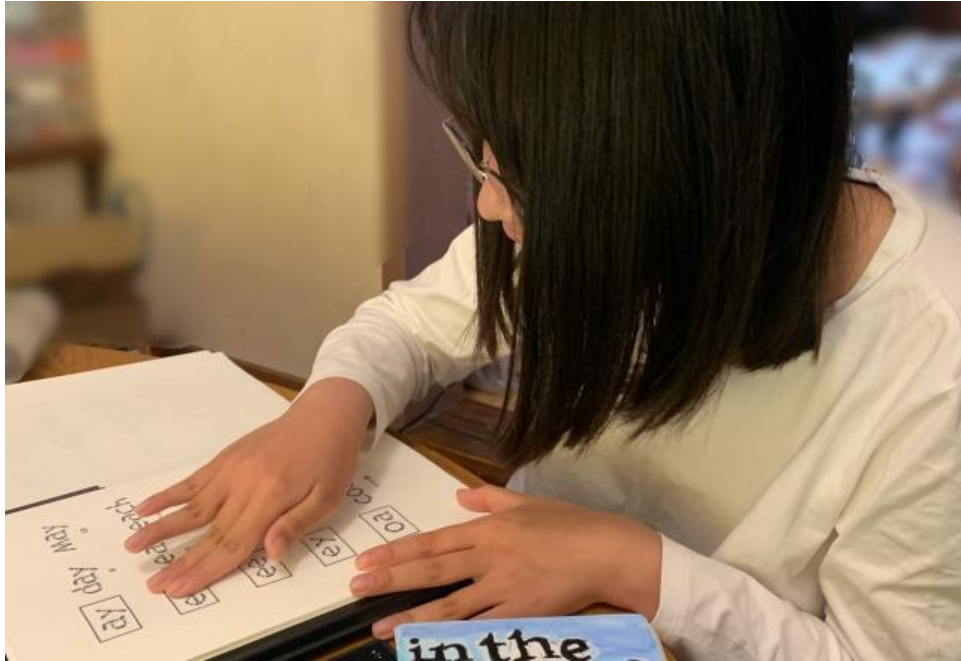
(評価⇒7回実施⇒再評価)

重要なスペル (サイトワード)

最後は1日1グループずつ「第1、第2、第3、第4、重要なスペル」の順番に5回×2往復 (計10回) 実施する。実施後に「第1⇒第2、第3、第4、重要なスペル」の**最終評価**を行い、各セッション実施前の結果と比べる



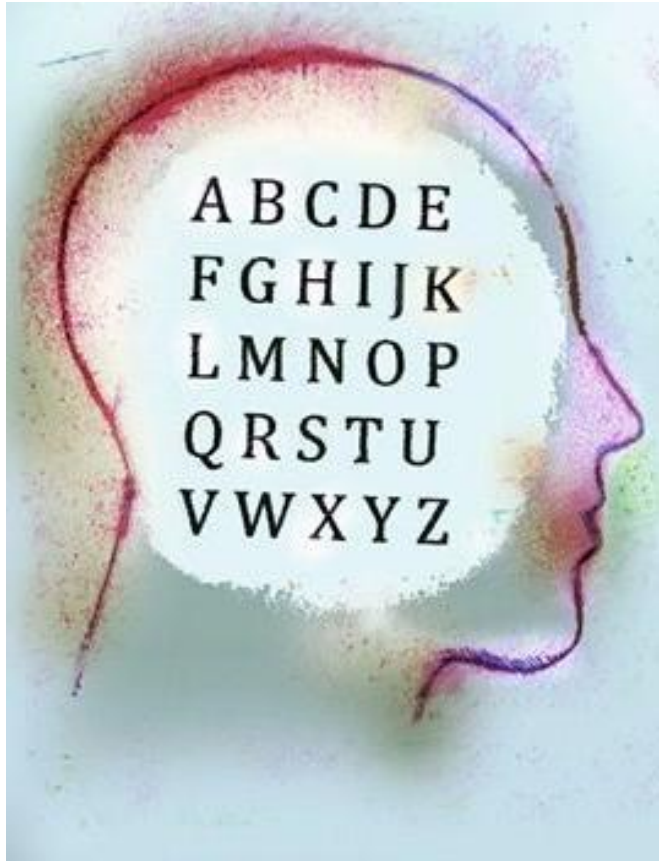
学習の効果をテストで評価



触るグリフ「実施前」と「実施後」にテストを実施し、変化の有無をチェックする。

テストの様子はスマートフォンで撮影しておく。

- 音読時間の変化（早く読めるようになったか？）
- 音読可能単語数の変化（読める単語は増えたか？）
- 発音や読み流暢性の変化（読み方の変化）
- 英語スペルが頭に浮かびやすくなっているか



■ 実施中の変化

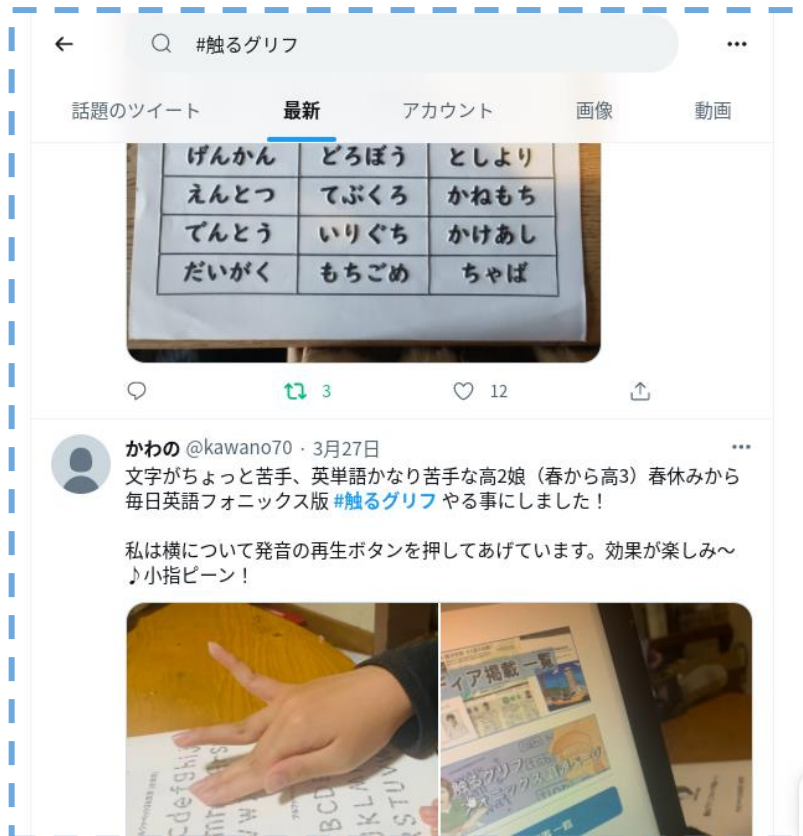
見ながら触れる音読を繰り返すうちに、文字のカタチと綴りのイメージが具体的に浮かぶ感覚が立ち上がってくる。

■ 実施後の変化

文字のカタチと綴りのイメージが浮かぶため、英単語が書きやすくなる感覚がある。英文を読む時の負担が減る感覚がある。



効果が見られた場合



<サウルグリフ代表 宮崎からのお願い>

触るグリフは、広告宣伝費を全く使用しておりません。

実際に使ってみて、効果があったり、取り組む様子など、SNSを介して口コミで広がっています。

もし、よろしければ **「#触るグリフ」** で使用状況や効果の報告をツイッター、インスタで上げてくれたら嬉しいです。



触るグリフ 評価シート

サワルグリフ代表
言語聴覚士 宮崎 圭佑

触るグリフ(フォニックス版)評価シート

- ①できるだけ早く、英単語を声に出して読み上げてください。
- ②各グループ(第1、第2、第3、第4、その他重要)の全ての英単語を、触るグリフ実施前に「初回評価」してください。
- ③以後は、グループ(第1、第2、第3、第4、その他重要)実施後7回ごとに読み上げ「再評価」して初回評価と比べてください。
- ④保護者(又は検査者)が「よーいどん」と言って、学習者が読み上げる様子を「スマホ」で撮影してください。
- ⑤「読み上げ時間が短くなっているか?」「読める単語は増えたか?」「発音や読み流暢性は改善しているか?」を確かめてください。
- ⑥余裕がありましたら、youtubeの単語音源を再生して「単語音源再生⇒単語を書く」の聴書課題も実施してみてください(何個書けたか記録しましょう)

※触るグリフは広告宣伝費をほとんど使っていません。口コミで少しずつ広がっています。良い改善効果がありましたら、TwitterなどSNSで発信していただければ嬉しいです。(宮崎)

【第1グループ】 | 文字 | 音グループ

できるだけ早く、間違えずに声に出して読み上げてください。(「よーい、スタート」で時間を測りましょう)

※読めない単語はとばしてください。

※読みの様子はスマートフォンで撮影してください。実施前と映像を比べてみてください。

「**実施前評価**」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数 (個) 発音と流暢性の変化 (あり / なし)

「**7回実施後評価**」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数 (個) 発音と流暢性の変化 (あり / なし)

「**最終評価**」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数 (個) 発音と流暢性の変化 (あり / なし)

apple egg ink octopus umbrella bear cow dog fish
gorilla hat jet king lion monkey net pig question
rabbit sun tiger violin watch box yard zoo

【第2グループ】 名前読み母音グループ

できるだけ早く、間違えずに声に出して読み上げてください。（「よーい、スタート」で時間を測りましょう）

※読めない単語はとばしてください。

※読みの様子はスマートフォンで撮影してください。実施前と映像を比べてみてください。

「**実施前評価**」 音読時間（ 秒） 読めなかった単語数（ 個） 発音と流暢性の変化（あり / なし）

「**7回実施後評価**」 音読時間（ 秒） 読めなかった単語数（ 個） 発音と流暢性の変化（あり / なし）

「**最終評価**」 音読時間（ 秒） 読めなかった単語数（ 個） 発音と流暢性の変化（あり / なし）

name game steve five bike nose rose cute tube rain
train day May tea beach meet free money key tie lie
coat boat snow yellow fruit suit blue flue

【第3グループ】 2文字で新しい音グループ

・できるだけ早く、間違えずに声に出して読み上げてください。(「よーい、スタート」で時間を測りましょう)

※読めない単語はとばしてください。

※読みの様子はスマートフォンで撮影してください。実施前と映像を比べてみてください。

「実施前評価」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数 (個) 発音と流暢性の変化 (あり / なし)

「7回実施後評価」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数 (個) 発音と流暢性の変化 (あり / なし)

「最終評価」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数 (個) 発音と流暢性の変化 (あり / なし)

fish ship lunch chicken photo phone white math this
that kick neck king song zoo book look house how
town coin oil boy enjoy August saw draw

【第4グループ】 混ぜりあう音グループ

・できるだけ早く、間違えずに声に出して読み上げてください。(「よーい、スタート」で時間を測りましょう)

※読めない単語はとばしてください。

※読みの様子はスマートフォンで撮影してください。実施前と映像を比べてみてください。

「実施前評価」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数(個) 発音と流暢性の変化(あり / なし)

「7回実施後評価」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数(個) 発音と流暢性の変化(あり / なし)

「最終評価」 音読時間 (秒) 読めなかった単語数(個) 発音と流暢性の変化(あり / なし)

smile snake skill skin space spoon stop stone swim
blue black play plant clock class globe glue fly flower
sleep slow brush price print cry cream grass green
Friday fresh drink drive tree trick spread strong through
star car storm house bird girl nurse teacher doctor
chair hair ear tear world work

【その他 重要なスペルのグループ】

・できるだけ早く、間違えずに声に出して読み上げてください。（「よーい、スタート」で時間を測りましょう）

※読めない単語はとばしてください。

※読みの様子はスマートフォンで撮影してください。実施前と映像を比べてみてください。

「実施前評価」 音読時間（ 秒） 読めなかった単語数（ 個） 発音と流暢性の変化（あり / なし）

「7回実施後評価」 音読時間（ 秒） 読めなかった単語数（ 個） 発音と流暢性の変化（あり / なし）

「最終評価」 音読時間（ 秒） 読めなかった単語数（ 個） 発音と流暢性の変化（あり / なし）

walk ball small water wash warm knee knife
high light catch kitchen station write kind blind cold
child bridge picture table television piece field talk